

## トラック輸送状況の実態調査(福岡県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 36 社 ・ドライバー157 名 (うち女性 1 名)
  - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日 (月) ~20 日 (日) の 7 日間

## 1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 55.7%。
- ・年齢は 30 歳~59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行 (走行距離 500km 以下) が 85.6%を占め、平均は 295km。

## 2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21~50 台が最多、次いで 11~20 台で平均 34.0 台。

## 3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 43.1%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 40 分で、その分「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が長くなっている (2 時間 01 分)。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 11 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 16 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「雑工業品」や「軽工業品」で長くなっている。

## 4. ドライバーの拘束時間等の分析

## ①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 36.7%、16 時間を超える運行が全体の 11.4%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「大型」、「長距離」、「雑工業品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 13.0%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 10.2%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 12.2%**あり、「トレーラ」、「長距離」、「雑工業品」の割合が高くなっている。

## ②【6ページ】

- ・拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（都道府県データでは、明確な傾向は見られない）。
- ・手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1運行あたり平均1時間40分で、うち1時間超が56.1%、2時間超が26.0%、3時間超が13.7%。
- ・手待ち1回あたりの待ち時間は、平均1時間09分、1時間超が38.2%、2時間超が13.8%、3時間超が5.4%。
- ・手待ち時間は発荷主で1時間22分、着荷主で57分発生。
- ・時間指定がある場合でも、ない場合と同程度の手待ち時間が発生している。

## 5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7ページ】

- ・荷役に関して書面化しているものが49.4%ある一方、事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものが8.4%。
- ・荷役料金を収受ができているのは、書面化しているもので73.8%、事前に口頭で依頼されたもので54.3%。
- ・事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、81.0%が荷役料金を収受できていない。
- ・荷役料金の収受ができない品目は、「書籍・印刷物」、「完成自動車・オートバイ」など。

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況【8ページ】

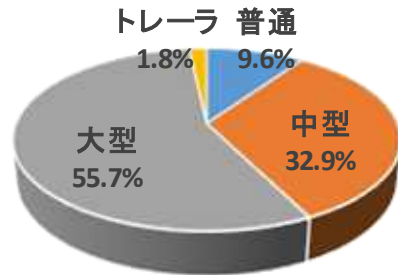
- ・荷役作業の発生割合は、発荷主で36.1%、着荷主で63.9%。
- ・荷役作業の平均時間は、発荷主で54分、着荷主で41分。
- ・その他付帯作業は、「検品」、「商品仕分け」、「保管場所までの横持ち運搬」が多く、割合の高い品目は、付帯作業により差異がみられる。

## 7. 事業者調査結果【9ページ】

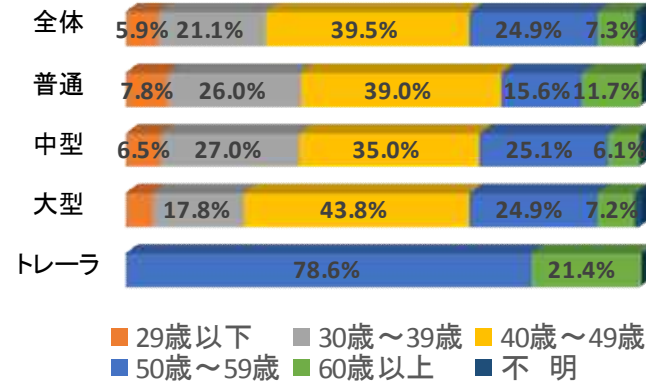
- ・ドライバーの拘束時間、労働時間、運転時間等の時間について、「泊付き輸送」の方が長い傾向にある。
- ・ドライバーは全体の77.8%で不足しており、保有車両台数が多い事業者ほど不足感が強い。
- ・不足している場合の対応としては、「事務職・管理職で対応」が最も多いが、「対応できず輸送を断っている」ケースも35.7%の事業者で生じている。

# 1. 回答ドライバーの概要

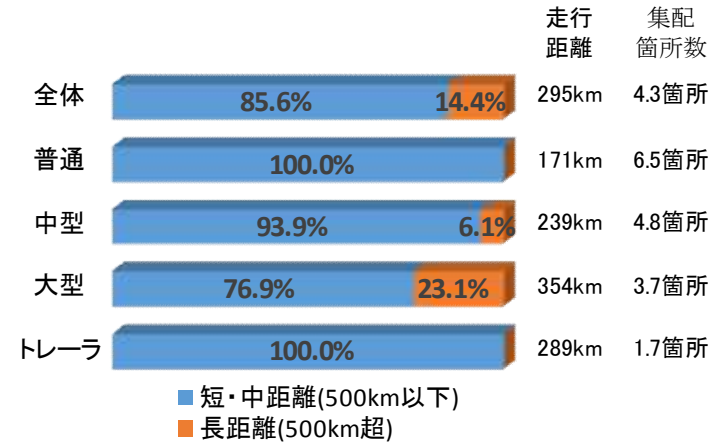
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

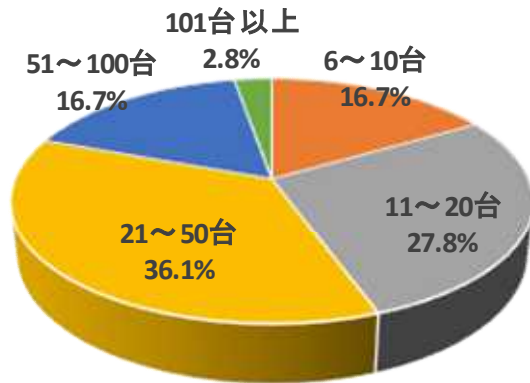


1運行における走行距離等

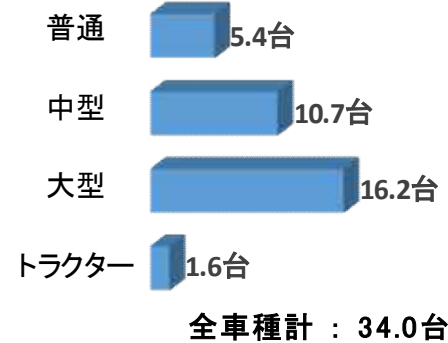


# 2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

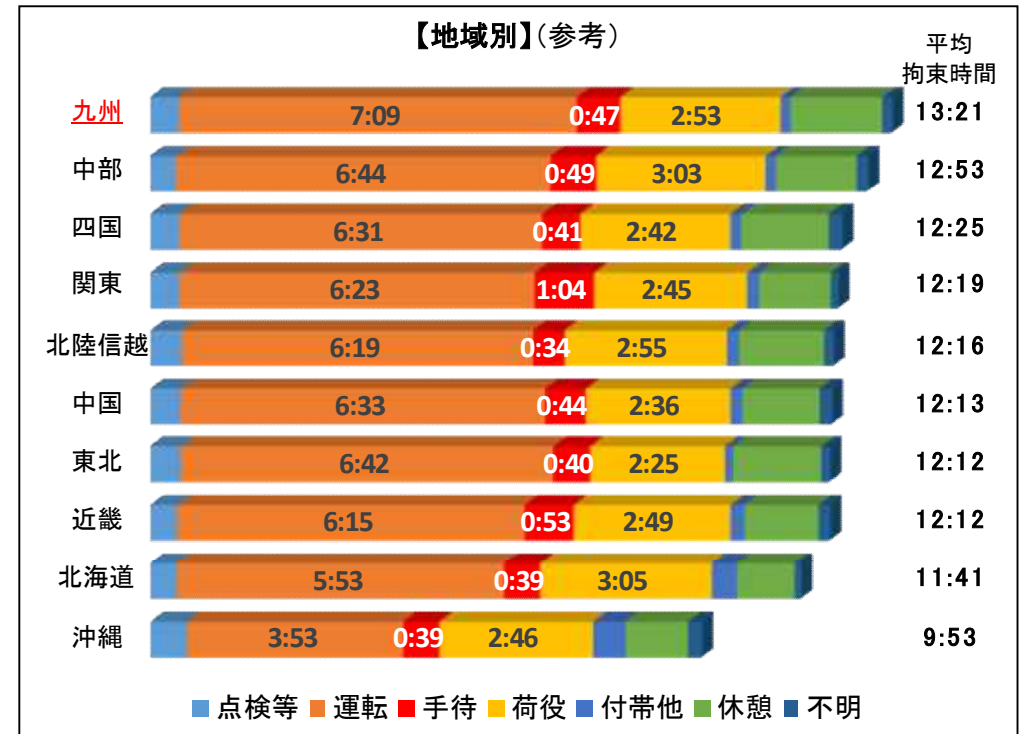
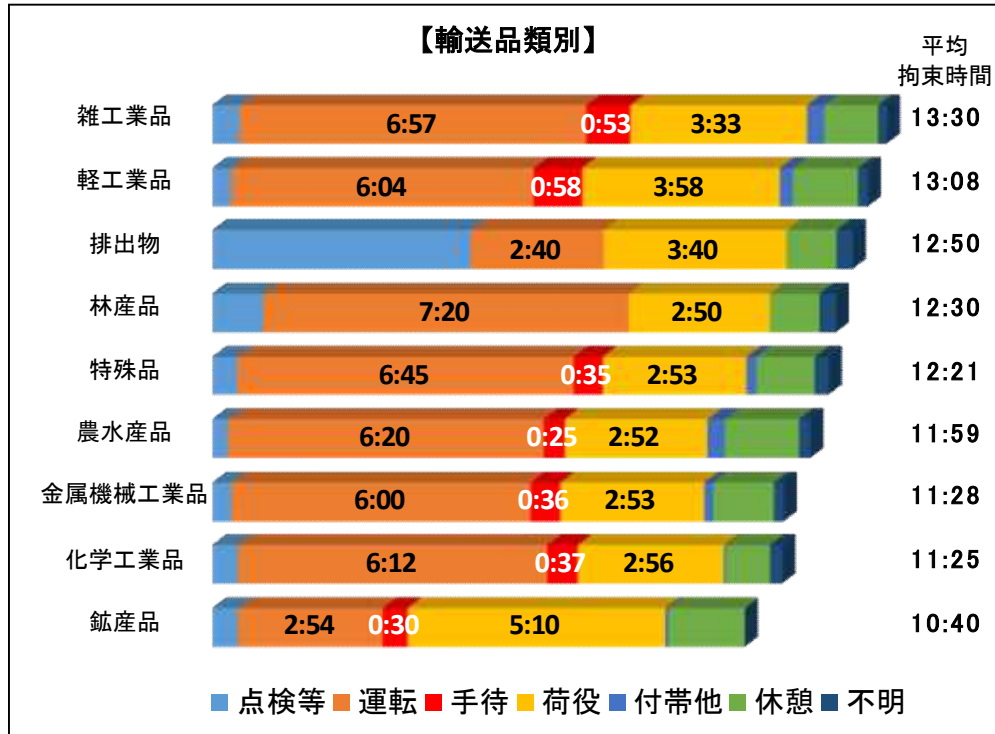
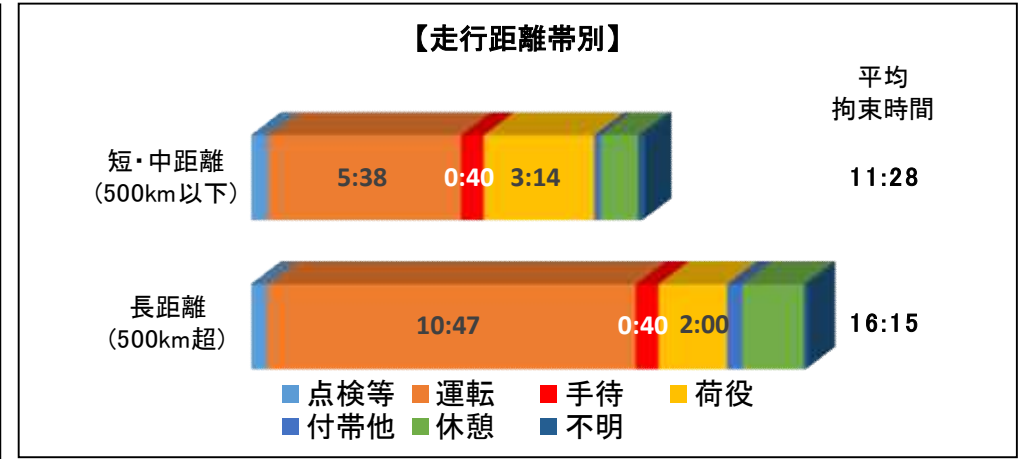
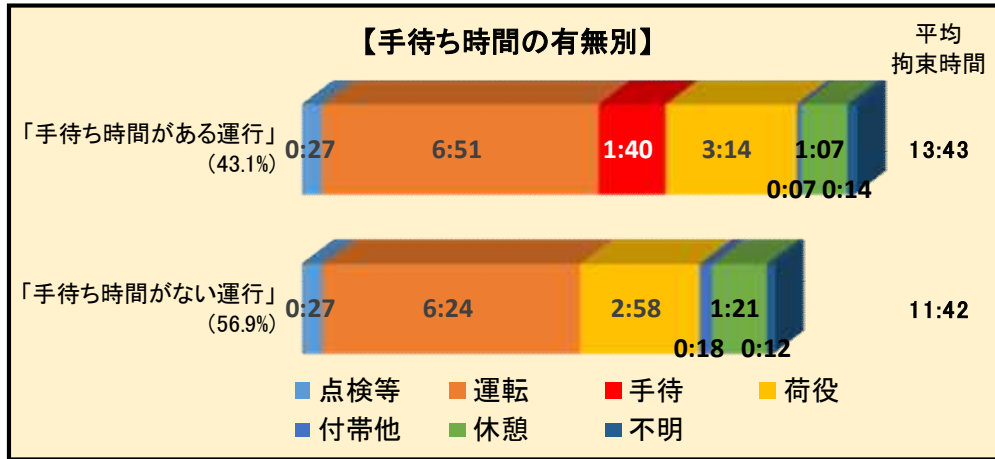


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

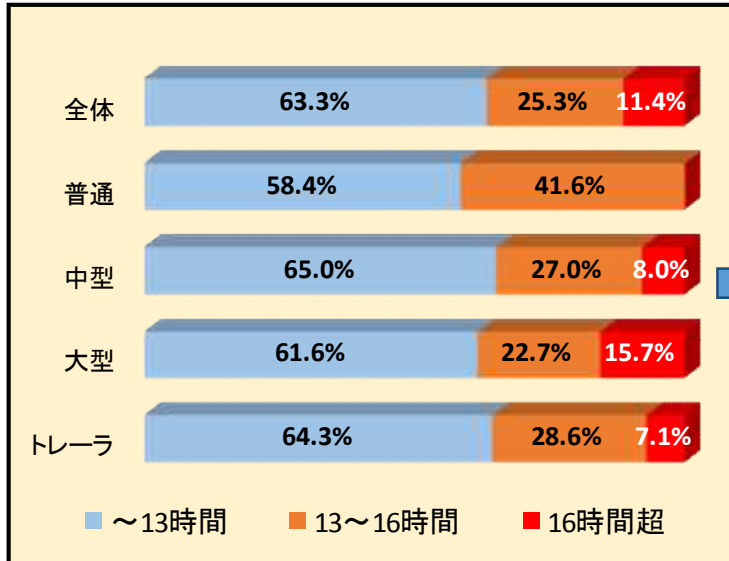
### 3. ドライバーの拘束時間の概要

#### 1 運行当りの拘束時間とその内訳

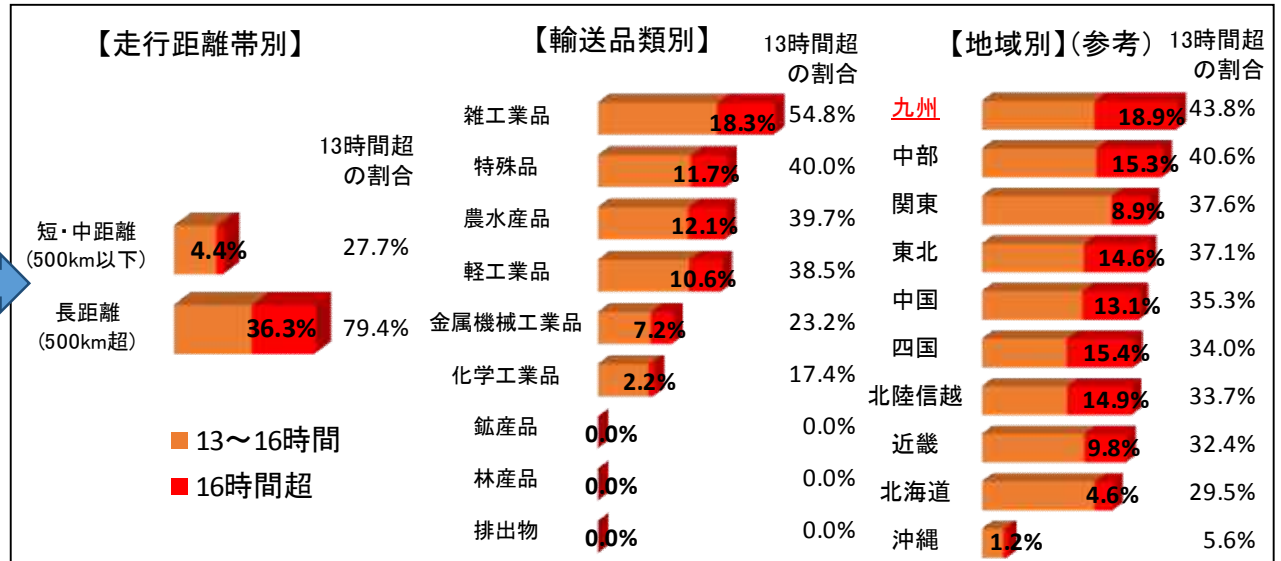


# 4. ドライバーの拘束時間等の分析①

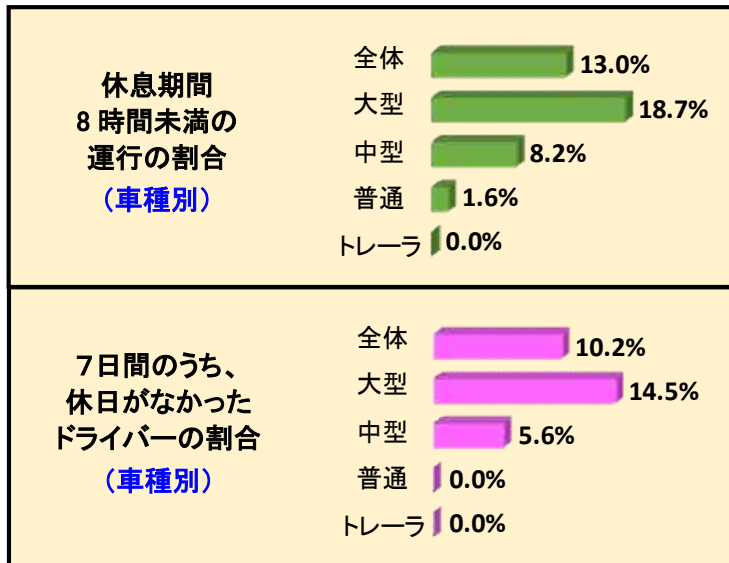
1 運行の拘束時間



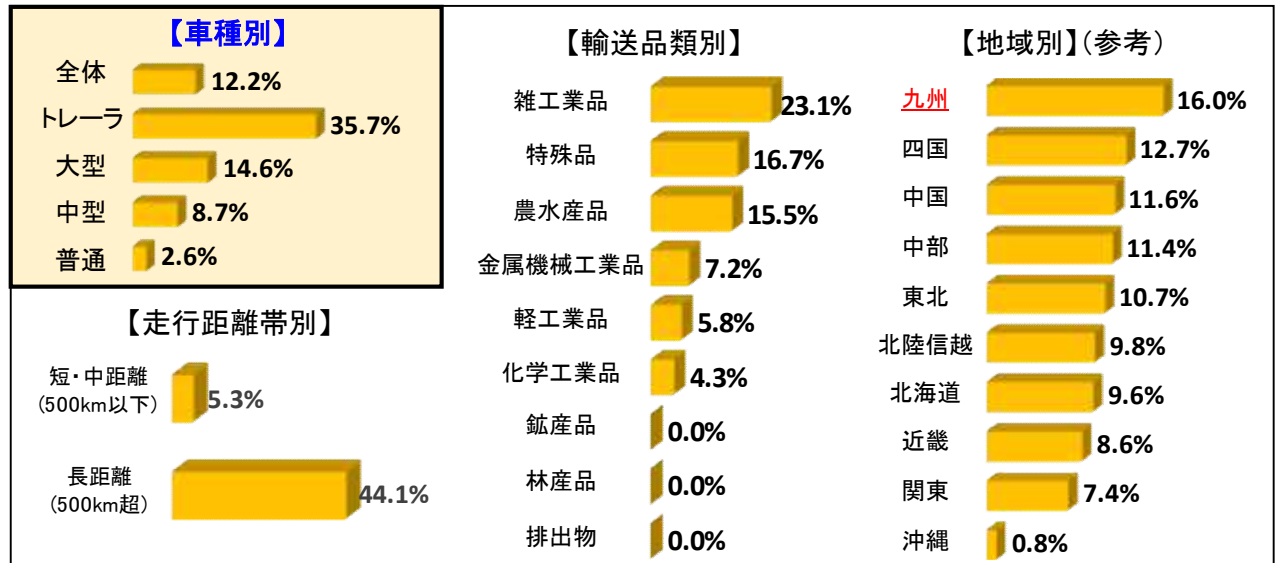
拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



休息期間、休日の取得状況

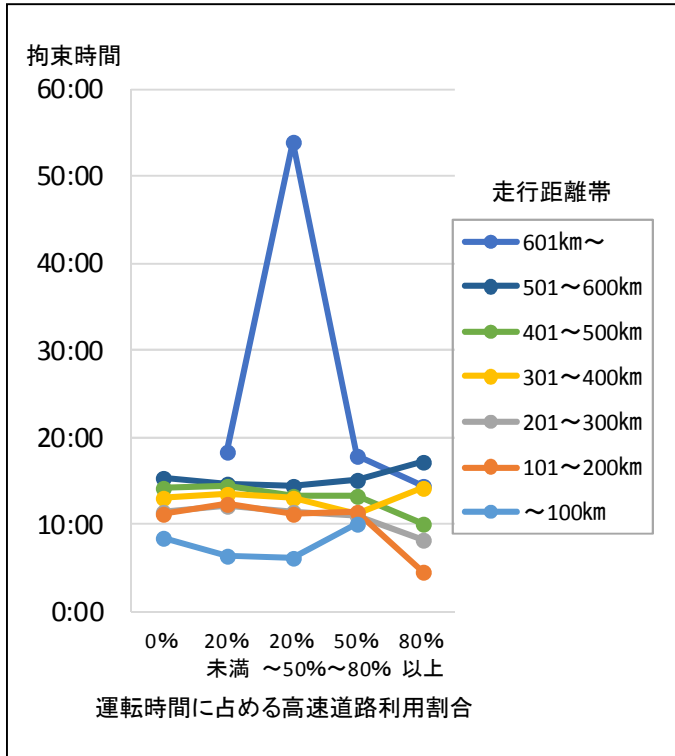


連続運転時間 4 時間超の運行の割合

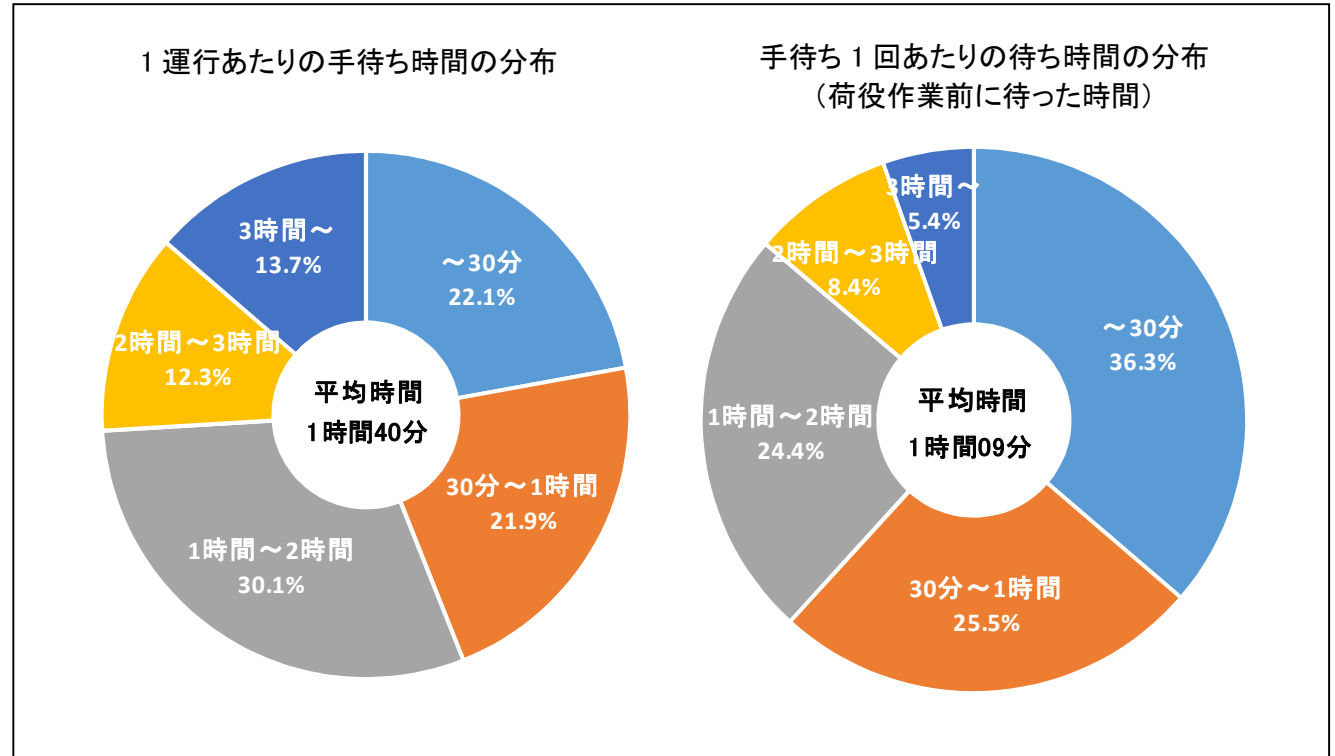


## 4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

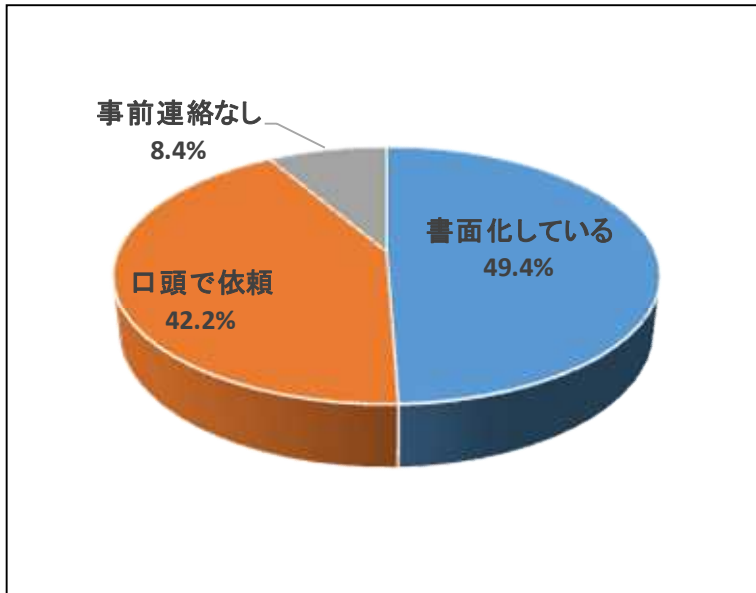
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数: 272回)	発生回数	平均時間
衣服・布団などの繊維製品	2回	2:15
医薬品	9回	1:45
鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	6回	1:43
日用品	17回	1:35
金属部品・金属加工品(半製品)	4回	1:32

発着荷主別 (延べ発生回数: 276回)		平均時間
発荷主	( 49.6%)	1:22
着荷主	( 50.4%)	0:57

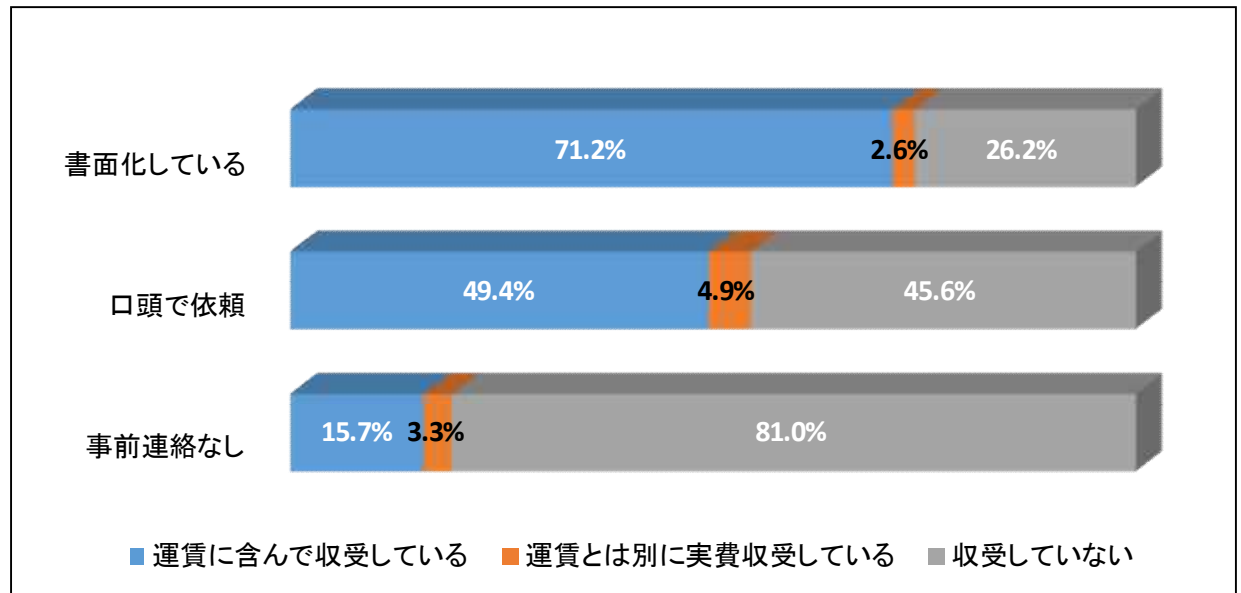
時間指定の有無別 (延べ発生回数: 274回)		平均時間
時間指定あり	( 40.1%)	1:11
午前・午後の指定あり	( 16.8%)	0:53
時間指定なし	( 43.1%)	1:13

## 5. 荷役の書面化、荷役料金收受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の收受の有無の関係

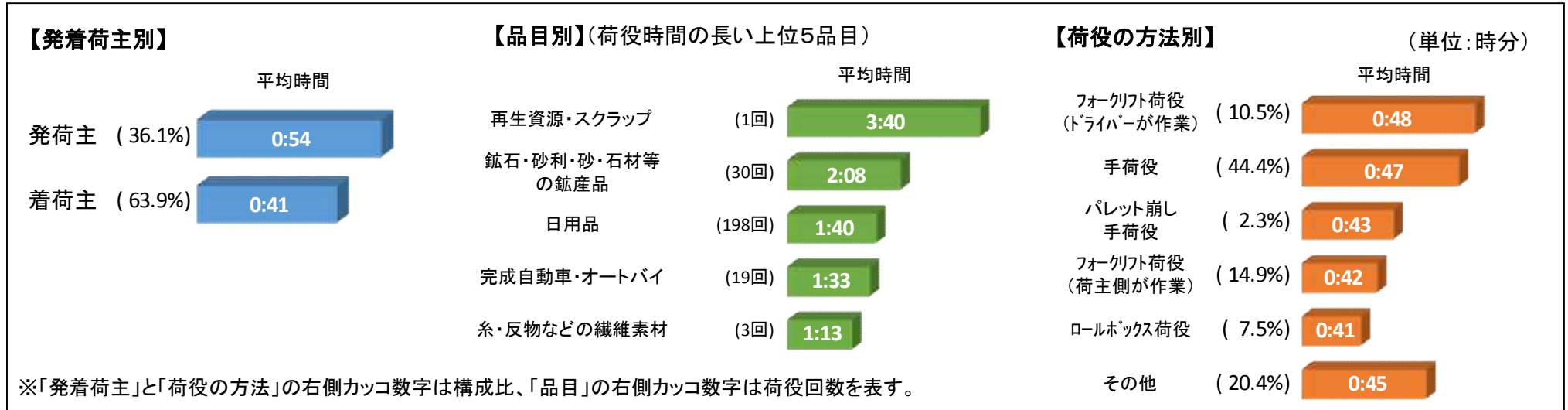


荷役料金の收受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで收受している	ガソリン・軽油など 石油石炭製品	宅配便・特積み貨物	精密機械・生産用機械 ・業務用機械	医薬品	壁紙・タイルなど 住宅用資材
運賃とは別に実費收受している	糸・反物などの繊維素 材	再生資源・スクラップ	セメント・コンクリート ・コンクリート製品	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材	日用品
收受していない	書籍・印刷物	完成自動車・オートバイ	衣服・布団などの 繊維製品	合成樹脂・塗料など 化学性原料	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品

## 6. 荷役、付帯作業の発生状況

### 荷役時間の発生状況



### その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

付帯作業を伴う荷役作業回数 (706回)	件数	回答比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	398件	56.4%	再生資源・スクラップ	その他の化学製品	加工食品	日用品	空容器・返送資材
商品仕分け	278件	39.4%	加工食品	日用品	空容器・返送資材	その他	
保管場所までの横持ち運搬	168件	23.8%	再生資源・スクラップ	紙・パルプ	衣服・布団などの繊維製品	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	家電・民生用機械
納品場所の整理	131件	18.6%	加工食品	日用品	壁紙・タイルなど住宅用資材	その他	
資材、廃材等の回収	116件	16.4%	精密機械・生産用機械・業務用機械	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	空容器・返送資材		
棚入れ	63件	8.9%	衣服・布団などの繊維製品	紙・パルプ	日用品	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品	
ラベル貼り	14件	2.0%	紙・パルプ				
その他	9件	1.3%	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品				

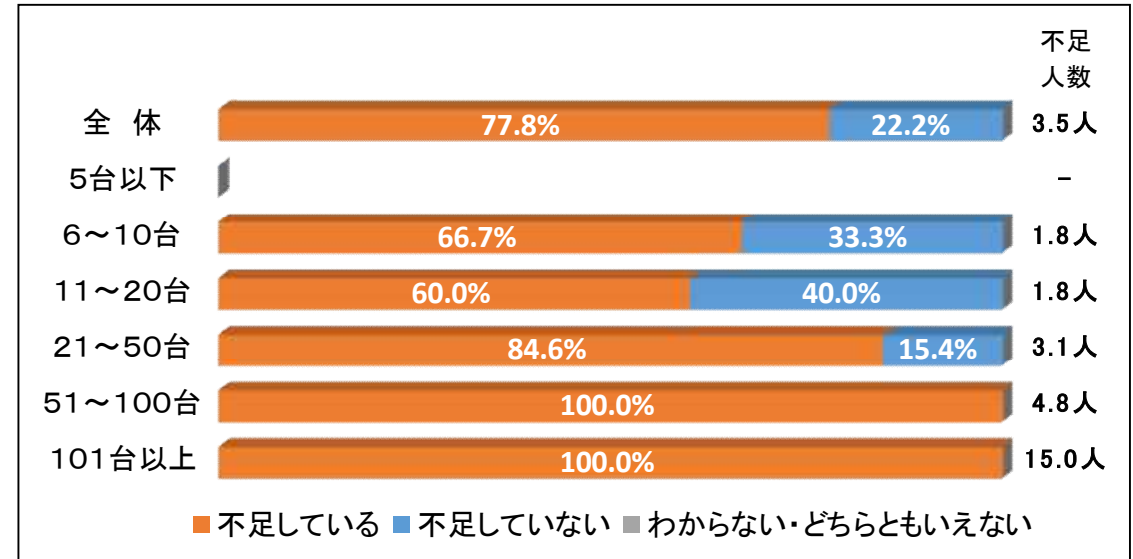


## 7. 事業者調査結果

### 労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	273.0時間	238.0時間	229.0時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	12.6時間	10.3時間	11.0時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	7.9時間	5.5時間	10.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	43.4時間	29.5時間	20.0時間
連続運転時間 (4時間以内)	3.8時間	2.2時間	3.0時間
1 日の手待ち時間	1.1時間	1.7時間	2.0時間
1 か月の総労働時間	267.9時間	213.2時間	176.0時間
1 か月の時間外労働時間	54.6時間	46.3時間	34.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	7.9時間	8.0時間	10.0時間

### ドライバーの不足状況



### ドライバーが不足している場合の対応

